



AINAVO HOLDINGS

BUSINESS REPORT 2017

第63期中間 株主通信

2016年10月1日～2017年3月31日

証券コード：7539

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は324億91百万円と前年同四半期に比べ11億53百万円（3.7%）の増収となりました。増収の主な要因としましては、住宅需要の緩やかな回復にともない、戸建住宅市場において、住宅設備機器の販売や工事、住宅外壁工事が増加したことによるものであります。

損益面につきましては、営業利益は14億68百万円と前年同四半期に比べ3億5百万円（26.3%）の増益、経常利益は15億67百万円と前年同四半期に比べ2億55百万円（19.5%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億78百万円と前年同四半期に比べ28百万円（3.0%）の増益となりました。これら増益の主な要因としましては、売上高が増加したこと、販売費及び一般管理費が抑制されたこと、大型物件事業において前年は多額の工事損失引当金を計上いたしましたが、当第2四半期連結累計期間には、発生がなかったことなどによるものであります。

なお、平成29年1月6日に株式会社マニックスとの間で資本業務提携を締結しました。マニックスは兵庫県、大阪府、岡山県、広島県を中心に、住宅設備機器、水回り資材等の販売を主たる事業としており、双方の営業地域が補完関係にあることを活かし、商品戦略や施工管理についての情報交換、販売網の拡大についての協議を開始しました。

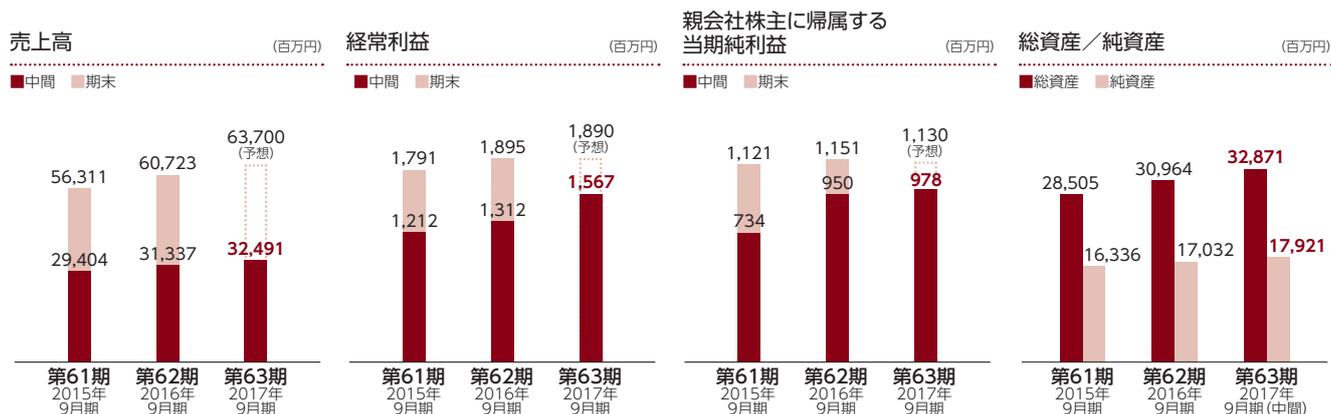
配当につきましては、中間配当を1株当たり13円とし、予想期末配当金13円と合わせて26円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 阿部 一成

連結業績ハイライト





戸建住宅事業

[事業内容]

戸建住宅市場における内外装タイル・床タイル・エクステリア・その他タイル関連商品・浴槽・給湯器・システムキッチン・衛生設備・太陽光発電システム・その他住宅設備関連商品の販売及び工事

[売上高構成比]

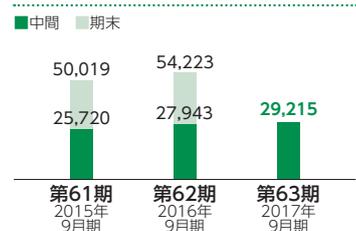
戸建住宅の市況につきましては、低金利や相続増税対策により新設住宅の着工数は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の下、建材及び関連商品販売につきましては、自社ブランドタイル「マリスタ」のスペックインが伸び悩んだことなどにより、前年売上高を0.8%下回りました。

建材工事につきましては、ビルダー及び工務店向けのサイディング工事、ハウスメーカー向けの外壁タイル工事が順調に推移し8.1%の増加となりました。また、住宅設備機器販売及び住宅設備工事につきましては、給湯器等のリフォーム向け商品販売、ユニットバスやシステムキッチンの工事が順調に推移したことにより、前年売上高を大きく上回りました。

以上の結果、戸建住宅事業の売上高は292億15百万円と前年同四半期に比べ12億72百万円（4.6%）の増収、セグメント利益は15億17百万円と前年同四半期に比べ1億89百万円（14.3%）の増益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



大型物件事業

[事業内容]

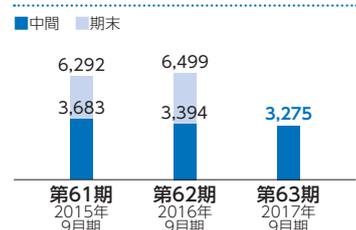
ビル・マンション等の大型物件市場における内外装タイル・床タイルの工事、ユニットバス・システムキッチン・高級浴槽・その他住宅設備の工事、石材・乾式工法による大型セラミックタイルの工事、空調・衛生設備の工事

[売上高構成比]

大型物件事業の市況につきましては、建設コストの高止まりの影響により、分譲マンションの新設着工数は力強さに欠けましたが、学校や公民館などの公共投資及び民間非住宅投資は増加傾向で推移しました。このような状況の下、タイル工事につきましては、本年4月以降に着工する物件は前年を上回っているものの、当第2四半期までに完成計上予定の過年度受注物件が減少していたため、完成工事高は前年を大きく下回りました。住宅設備工事につきましては、ユニットバス工事やディスプレイ工事は前年並みに推移したものの、採算性の高いリノベーション工事が増加しました。空調・衛生設備工事につきましては、官庁工事や民間非住宅分野のリニューアル工事は前年並みに推移したものの、原価管理の徹底により利益面は大幅に改善しました。また、前年に83百万円程度計上しましたタイルの張替え工事にともなう多額の損失引当は、当第2四半期においては発生しておりません。

以上の結果、大型物件事業の売上高は32億75百万円と前年同四半期に比べ1億18百万円（3.5%）の減収、セグメント利益は3億41百万円と前年同四半期に比べ1億38百万円（67.8%）の増益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



アベルコベトナム

『スタッフシェアリングシステム』のご紹介

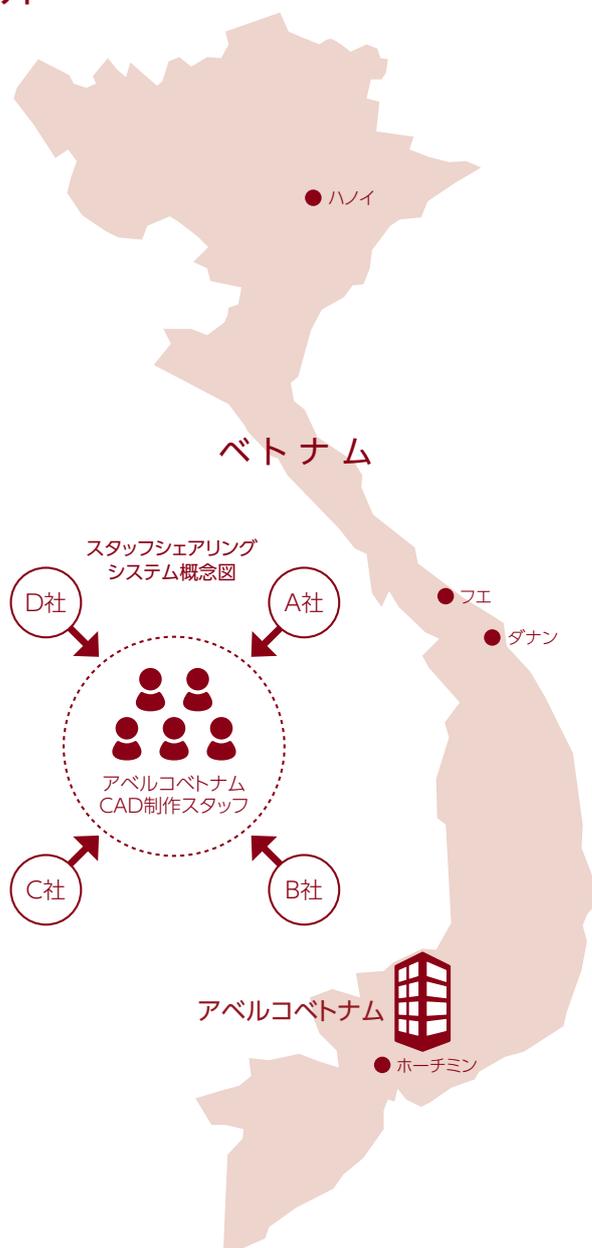
当社グループ会社のアベルコベトナムが提供する「スタッフシェアリングシステム」とは、ベトナム人社員5名を1チームとするCAD制作スタッフを、複数のユーザー様で分け合ってお利用いただくもので、必要なときに、必要な量だけ作図等を依頼することにより、大幅なコスト削減を実現することが大きな狙いです。

現在このシステムで提供できるサービスは、JW・オートキャド等を使用し、トレースから建築図、レイアウト図、設備図等の建設に関する図面の作成です。専用Webページでチームの空き時間を確認・予約することができ、各チームには日本語通訳スタッフがいるため、スムーズな質疑応答も可能です。

こちらのシステムを稼働して半年余り、当社のお客様である工務店様を中心にご利用いただいておりますが、その中で継続的にご利用いただいているユーザー様にご感想等をお伺いしたところ、「こちらの要望どおりに作成してもらえるし、変更などにもすみやかに対応してもらえる。なによりも、一枚当たりの図面作成費用を以前と比べて30~40%削減できたことが大きい」とのコメントをいただきました。

また、アベルコベトナムでは、スタッフシェアリングによる受託だけでなく、お客様毎にチーム単位での専属化による受託も行っており、お客様の状況に応じて、様々な提案・対応も可能となっております。

当社はお客様へのサポート対応の一環として機能の向上を図るとともに、今後、より多くのユーザー様にご利用いただけるよう、CADスタッフの増員やサービス内容の充実を目指してまいります。


 Avelco Vietnam
Staff Sharing System


会社概要

社名	株式会社アイナボホールディングス
代表者名	阿部 一成
創業	大正13年3月
設立	昭和30年3月
本社所在地	東京都足立区鹿浜3丁目3番3号
資本金	896百万円
事業内容	タイル・住宅機器・衛生設備機器・空調機器・太陽光発電システム・サッシ管材・輸入石材の卸販売及び設計施工・工事請負
関連会社	株式会社アベルコ、温調技研株式会社、株式会社インテルグロー、AVELCO VIETNAM Co.,Ltd.
連結売上高	60,723百万円 (2016年9月期)
連結社員数	745名
取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社東京都民銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行

役員

代表取締役社長	阿部 一成
専務取締役	岡本 孝一
常務取締役	鋤柄 禎彰
取締役	藤沼 哲朗
常勤監査役	加藤 和久
監査役	西尾 哲男
監査役	田口 明

(注) 取締役 藤沼哲朗は、社外取締役であります。

株式の状況

発行可能株式総数	27,000,000株
発行済株式総数	11,647,820株
株主数	2,150名
単元株式数	100株

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マルティス株式会社	1,116	9.58
株式会社アベタ	595	5.11
ホールセール株式会社	595	5.11
株式会社タクルコ	484	4.16
アイナボホールディングス従業員持株会	478	4.11
UBS AG LONDON A/C IPB SE GREGATED CLIENT ACCOUNT	461	3.96
株式会社マクルコ	440	3.78
阿部一成	337	2.90
阿部溢子	283	2.44
阿部太一	269	2.31

ホームページのご案内

- 当社のホームページでも、会社概要やIR情報、最新ニュースなど様々な情報を公開しております。ぜひご覧ください。

<http://www.ainavo.co.jp>



- 表紙に掲載している商品の詳細情報は下記のURLでご確認いただけます。

<http://www.maristo.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	●定時株主総会…毎年9月30日 ●期末配当金…毎年9月30日 ●そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 ●中間配当金…毎年3月31日

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031 インターネットホームページURL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載します。 http://www.ainavo.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)